にこにこきらきらわくわくにこにこきらきらわくわくにこにこきらきらわくわくにこにこきらきらわくわくにこにこきらきらわくわくにこにこきらきらわくわくにこにこきら

訓子府町認定こども園

わくわく園だより

R6 年　4 月 4 日（木）
No.　1

文責：牧野喜充

きらわくわくにこにこきらきらわくわくにこにこきらきらわくわくにこにこきらきらわくわくにこにこきらきらわくわくにこにこきらきらわくわくにこにこきらきらわくわく

別れの 3 月 出会いの 4 月　新年度がスタートしました。今年度もよろしくお願いします。

「園長先生、春を見つけたよ。花（福寿草）が咲いていたよ。」４月３日、散歩に出かけた子どもたちが教えてくれました。

３ 月、高橋秀巳先生、寺町知晃先生（津野町派遣）、上野しずく先生、石井舞先生との別れがありました。そして、4 月から、高橋愛実先生（津野町交流職員）、髙橋樹里先生、砂子柚衣先生が加わりました。新しい先生の紹介は、コドモンでの各学級の通信、入園のしおり、職員紹介をご覧ください。コドモンの「資料室」にも入っていますのでご活用ください。

？？？矢口副園長はどうなるのでしょうか？？？　と心配する方がいらっしゃいました。

矢口先生は 60 歳（還暦）を迎えました。役場の決まりで役職定年といって副園長（課長補佐）から主査になって 1 年定年が延長になりました。副園長ではなくなりましたが、引き続きこれまでの仕事をしてもらいます。職員室の席も変わりませんので、これまで通り、子育てに関すること、何か困ったことがありましたら相談に乗ります。呼び方は「まみ先生」でお願いします。

入園式「悪魔の 3 歳児」　自己主張が強く、感情表現が豊かに、身体が大きくなり筋力もアップして、動きが活発になります。イヤイヤ期から反抗期に迎えます。しかし、心配は無用です。これも成長の証です。先生方は保育のプロ」です。何なりと相談してください。これからの子育ては、保護者とこども園の協同作業です。 ママ・パパ 100 人に「子育ては楽しいか」と聞くと、7割が「楽しい」と答えました。

始業式（4・5 歳児）の話から　「にこちゃん・きらちゃん・わくちゃん」～きらちゃんの話～

子どもたちは「宝石の原石」です。土の中では、ちょっと光っているだけです。それを磨いてピカピカに輝かせるのが、こども園です。どうしたら光る？「いっぱい遊んで、いっぱい食べて、いっぱい寝る」ことです。園生活の中で、先生方が一人一人丁寧に磨きます。それがわくわく園です。

４月に入って、一つ上のクラスになっても、まだ５歳児さん、４歳児さんになったわけではありません。５歳児さんでやることがしっかりできるようになって、卒園するとき初めて５歳児さんになれます。４歳児さんも同じです。
しっかり「がんばってね！」」と言いました。

令和 6 年度　2024のスローガン　‘Face to Face’（向き合う）

園から保護者、保護者から園への連絡を確実に届けられるようにコドモンを導入して３年目に入りました。「これは便利！」と好評で小学校でも同じようなシステムを導入することになりました。今年度は、コドモンの活用を充実しつつ、登降園時に保護者と顔を合わせて話ができるこども園の特徴を生かし、デジタルだけに頼らないコミュニケーションを大切することをスローガンに「原点回帰」をすることにしました。

昨年の保護者アンケートで、先生によって対応が違うとか指導にばらつきがあるという意見がありました。このことを重く受け止めています。

◎保護者さんは、先生に何でも話ができる。相談ができる。
◎先生は、保護者さんに園での様子を伝える。子育てについて共に考える。
◎お互いの信頼関係が築くことを大切にする。

登園時、降園時、忙しくて時間がないとは思いますが、先生方から声掛けをしますので応えてください。よろしくお願いします。先生方同士も「face to face（向き合い」コミュニケーションを大事にして、共通理解の基、子どもたちに向き合っていきます。

～・～・～4 月病に気を付けましょう～・～・～

この時期は、新生活が始まることから、あれもこれも頑張ろうとやる気に満ち溢れる反面、新しい環境に馴染めるだろうかと不安を感じます。それは子どもも同じです。期待と不安が入り乱れストレスが溜まります。解決策は、思いっきり遊ぶことです。甘えてくるかもしれません。ぎゅっと抱っこしてあげてください。

◎保育料や給食費の無償化については、子ども未来課より文書が出ることになっています。